

1. 業務名

海水中炭酸ガス中の炭素同位体比測定に係る前処理実験業務

2. 所属

(ユニット名) 地球環境研究センター

(室名) 炭素循環研究室

3. 募集人数

1名

4. 業務の内容

(1) ガラス製真空装置を用いて、海水試料中に含まれる溶存無機炭酸を二酸化炭素ガス(CO₂)として抽出する実験作業、ならびに抽出・精製されたCO₂を炭素(グラファイト)に還元する実験作業。

(2) 観測・分析データの統計処理と精度管理、データベース化に関する業務。

5. 必要とされる専門分野及び資格

以下の条件をすべて満たすこと

(1) 学士以上の学位を有すること。

(2) 地球化学系の大学研究室あるいは研究施設等において、ガラス製真空装置を用いた微量ガスの抽出実験作業について5年以上の実務経験を有すること。

(3) Microsoft Windows の基本・応用操作ができること。Microsoft Excel を使った関数計算・統計処理、Microsoft Word を使った文章作成ができること。

6. 選考方法

書類審査の後、面接を行い決定する。面接を行う者には別途連絡をする。

(決定予定時期：平成30年2月上旬頃)

7. 提出書類

(1) 履歴書(写真添付、日中連絡がとれる連絡先を記載) 1部

(2) 職務経歴書(これまでの経験、能力等を記載) 1部

(提出書類はご希望に応じて返却いたしますので、その旨を記載ください。)

なお、履歴書の職歴欄には、雇用先、雇用期間等を正確に記載して下さい。

また、国立環境研究所との間に雇用契約以外の契約・委嘱等の関係(共同研究、研究協力、労働者派遣、請負常駐等)がある場合は、その旨も記載して下さい。

8. 応募方法

郵送による。

(封筒に朱書きで「高度技能専門員(炭素循環)応募書類」と記載すること。)

9. 応募締切

平成 30 年 1 月 26 日（金）必着

10. 待遇等

（職種）高度技能専門員

（雇用形態）パートタイム（週 4 日）

（1 日の勤務時間）7 時間 30 分

（時間外及び休日勤務の有無）有

（給与）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員給与規程」に基づき支給する。

基本給（日給）： 8,780 円（規程に基づき決定）

（その他就業関係）「国立研究開発法人国立環境研究所契約職員就業規則」及びその他関連規程によりご確認ください。

（参考）国立環境研究所基本規程 <http://www.nies.go.jp/kihon/kitei/index.html>

11. 採用予定時期

平成 30 年 4 月 1 日以降のなるべく早い時期。

12. 雇用期間

採用日より平成 31 年 3 月 31 日まで。

なお、研究所の事業計画、勤務実績等の状況により平成 40 年 3 月 31 日（最長更新限度）まで（採用日より前に国立環境研究所の契約職員として雇用されている実績がある場合は、労働契約法第 18 条の通算契約期間が 10 年の範囲内まで）の間に限り、年度単位での更新があり得る。

※労働契約法第 18 条の通算契約期間については、以下を参照して下さい。

http://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/koyou_roudou/roudoukijun/keiyaku/kaisei/index.html

13. その他

本公募は研究開発力強化法第 15 条の 2 の対象業務に該当します。

※研究開発力強化法については、以下を参照して下さい。

<http://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11200000-Roudoukijunkyouku/0000043387.pdf>

14. 問い合わせ及び書類提出先

国立研究開発法人国立環境研究所

（住所）〒305-8506 茨城県つくば市小野川 16-2

（ユニット名）地球環境研究センター

（室名）炭素循環研究室

（氏名）荒巻 能史

（TEL）029-850-2124

（E-mail）ara（半角で@nies.go.jp をつけてください。）

15. 公募番号

H30-高-042